



The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2016 / 2017)

国際会長 「我々の未来は、今日から始まる」
 アジア会長 「Y's運動を尊重しよう」
 西日本区理事 「Y's魂で、更なるY'sの活性化を！」
 中部部長 「出会い ふれあい 響きあい 前へ進もう」
 名古屋クラブ会長 「燃やそう∞生きるちからを！」

2016 ~ 2017 11月号 (No836)

11月例会プログラム

と き:2016年11月8日(火)6:30p.m. ~ 8:30p.m.

ところ:名古屋YMCA

司 会	常川 晴生君
開会宣言	会 長 河部 薫君
ワイズソング	
ゲスト紹介	
食前感謝	西村 清君
プログラム	
「唱歌誕生と日本人」	秋田 健三氏
諸報告	
ハッピーバースデー	
ドライバースピーチ	牧 賢範君
YMCA の歌	
閉会宣言	会 長 河部 薫君

遺伝子リレー

鈴木 学

僕の人生のテーマソングにもなっている福山雅治さんの『生きてる 生きてく』…「そうだ僕は僕だけで出来てるわけじゃない 100年前 1000年前の遺伝子に誉めてもらえるように～こんな僕の青春の傷跡や甘酸っぱさが 100年先で恋をしてる遺伝子に勇気になれるように今日も生きてく♪」という歌詞。

最近長男にお気に入りの子ができたようだ。

つまりバトンを受け取った第二走者が加速開始した段階でしょうか??

今後 Y's の大先輩方には中間疾走→次の走者へのバトンパス等のご指導をお願いします。

両親に孫の顔を見せられなかった自分は孫の結婚式出席を目標に自らの健康を強く意識して生きたい。

第 2 例 会

と き:2016年11月15日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.

ところ:名古屋YMCA

プログラム:12月クリスマス例会 他

会 長	河部 薫	書 記	谷川 千賀
副 会 長	渡辺 鈴木	会 計	塩田 川口
プリテン	久保田 伊左治 川口		

第一例会卓話紹介

秋田健三氏プロフィール

昭和 24 年に広島で生まれ、昭和 46 年 NHK に入局。

初任地の北海道室蘭から大津、山口、東京、名古屋など 10 か所の放送局にてアナウンサー一筋で勤める。各放送局にてニュース天気予報などの際、俳句や川柳を詠み、俳句アナウンサーの異名をとる。

平成 18 年から NHK 文化センター岐阜支社長として、カルチャー教室経営に携わり、定年後は「歴史芸術サロン」を主宰、毎月、歴史の醍醐味を語り続ける。

10月クラブ出席		B	F	10月個人出席																
在籍	23名	切手	88pt	伊左治	○	塩田	M	山口	○											
第1例会	18名			尾関	○	鈴木(貞)	○	義井	○											
メネット	3名	現金	0pt	小尾	◎	鈴木(学)	○	渡辺	○											
ゲスト・ピツター	1名			加藤	◎	相馬	◎													
第2例会	7名	小計	88pt	川口	◎	谷川	◎													
メネット	0名			川本	◎	常川	○													
メーキャップ	3名	切手	223pt	河部	◎	寺田	M													
出席率	91.3%	現金	0pt	鬼頭	○	中村	M													
メネット会	7名			木本	○	西村	○													
ゲスト・ピツター	1名	小計	223pt	久保田	○	牧	◎													

第一例会 (9/13) (メネット) 伊左治 尾関 西村 (ゲスト) 古川
 メネット会 (10/15) 伊左治 尾関 木本 西村 長井 加藤 深谷 (ゲスト) 五島

九州部会 (10/2) 川口
 びわこ部会 (10/8) 川口、河部、塩田、鈴木貞
 西中国部会 (10/29) 川口
 西日本区次期役員研修会参加 (10/22・23) 川口 西村
 日本YMCA大会参加 (10/8/~10) 川口、川本、中村
 南山クラブ特別例会参加 (10/15) 川口、川本
 ピースフルサンデー (10/30) 川口、川本、義井、中村、牧、河部

○第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き：2016年10月11日(火)
ところ：名古屋 YMCA

鈴木貞祥メンご紹介の「古川 知宏さん」が、ゲストとして訪問くださった事にまず、感謝を申し上げます。毎月ゲストをお迎えできる幸いを感じます。

メインプログラムのラジオパーソナリティの森本曜子さんによる卓話はとても興味をそそる内容でした。

『人にものごとを「伝える」際、自分の思いが上手く「伝わらない」のは、何故でしょうか？ それには、至極単純明快な答えが有るのです。日本人は江戸時代から「読み・書き・そろばん」を広く、寺子屋においても子供に対し教育を実施し、その識字率は世界に誇る高さであることは周知されています。

しかし、「話す」ことを習うことはほとんど無く、「話し方について学習していない」ところに、その答えが見出せません。

私自身も日頃の仕事にあって、「人に自分の思い」を伝える難しさを実感している中、自分なりの解決方法として、「あきらめずに繰り返し話す」ことを続けてはいましたが、今回

.....

A：当たり前のことを、B：バカにしないで、C：ちゃんと、D：できる＝A B C Dの法則を「話し方」でも適応させる術をご教示いただいた、あつという間の一時間でした。

普段から「明るく・楽しく・元気良く」している人には、情報が集まってくるというお話・普段から口に出して「人を褒める」褒め上手のお話・「伝えること」が意に反して「伝わること」(場の空気の作り方)のお話・インタビューの際の事前準備(共通項を見出し、距離を縮める)のお話 etc. いずれも、持って生まれた「話し上手」ではなく、普段からの「訓練」の賜物であることに「気づき」を与えられました。又、米国の成功した企業人の72%が、「コミュニケーション(話し方)に関するセミナーが一番役に立った」と回答しているアンケート結果も残っているようです。ラジオ・テレビのプ口的アナウンサーでさえも、事前に、本番で読む記事を同じ環境、同じトーンでリハーサルを実施しているとの事!」

人にことばを届けること、「伝え方によっては、誤解を生み、武器にもなってしまう。その逆も又然り」訓練次第で大切な人間関係が大きく左右されるという、将に、「目からウロコ」が経験できた幸いな時間でした。森本さんに心からの感謝を申し上げます。(川本龍資)

■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き 2016年10月18日(火)
ところ 名古屋 YMCA

① 11月第一例会 卓話者の件

会議では、桜井由美氏、免疫療法と漢方医学についてで決定するも都合にて、秋田健三氏(唱歌誕生と日本人)に変更。

②チャリティランの対応と準備内容について(準備委員選出)

- ※ 出店サービスはみたらし団子。責任は谷川君とする。
- ※ 当日のステージ設営車両誘導およびフラワーパークトイレ清掃を当クラブの責任とする。
- ※ ラッフル券は当クラブで50枚引き受ける。

③ホームページ委員会の日程について

一日も早くホームページの更新、整理をするため谷川、川本、鈴木(貞)君で会議をもつ。費用は最少に抑える。

④東山荘日帰り見学ツアーについて(温泉付き)東西ワイス合同例会に参加する件

東西合同例会は前日がメインの為、日帰りでは無理と判断。別途日帰り見学ツアーを企画することとする。

⑤年末までのスケジュール

- 10/30 ピースフルサンデー(南山バザー)
※ 当クラブは特に何もせず参加するのみ
- 11/12 チャリティラン
- 11/19 チャリティゴルフ
- 12/ 3 4クラブ合同クリスマス会

⑥ワイスポテトの件 10月22日 南山 YMCA にて引取り

⑦ 12/3 合同クリスマス会準備委員選出
準備委員、川本、鈴木(貞) 谷川 義井 河辺の各ワイスで対応する。

⑧ 70周年記念特別例会の実行準備委員会を谷川君、渡辺君を中心に準備

⑨万国旗(20万)新調する件は新たに多目的に使うファントレジンを設立し対応

西日本区強調月間リスト 11月 Public Relations Wellness

ワイスデーをPRして、ワイスメンズクラブの社会的認知度を高めましょう。そして EMC やクラブ活性化につなげましょう。

広報・情報委員長

今月の聖句

『イエスは、これを聞いて言われた。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。私が来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。』」

マルコによる福音書 2 章 17 節

西村 清

イエスがガリラヤ湖のほとりを歩いておられた時、多くの群衆もイエスのそばに集まってきて、その話を聞こうとしました。通りがかりにレビ（マタイ）が収税所（税務署）に座っているのを見て、自分の弟子として招かれ、マタイもそれに従ったのです。

なぜ自分の仕事をなげうって従ったのかは聖書には書かれていません。ただ当時の税の取り立ては、ローマ帝国の手先になって、しかもローマから課せられている金額以上に自国の人びとから取り立て、その差額を自分の懐に入れていたというのです。自分たちを属国としているローマ帝国の手先になり、あまつさえ出したい税金を取り立て、しかも余分に取り立てている徴税人に対する憎悪は大変なものだったようです。したがってユダヤでは徴税人は一人前と見なされず、

罪人と見なされていたのです。いわば禁治産者的存在であったようです。マタイにはこういう事に対する嫌悪感があり、今人気のあるイエスの招きに応じたのではないのでしょうか。

そのイエスの招きに感謝して、自分の家にイエスを招き食事会を開きます。もと同僚だった徴税人なども一緒に招いて、多分その喜びの故に大勢の人を招いたのでしょう。しかしその様子を見ていたファリサイ派の律法学者は「イエスは罪人や徴税人と一緒に食事をしている」と非難します。当時の律法には、罪人や徴税人と同席したり、つき合ったりすると汚れるとされ、禁じていたのです。

ファリサイ派の意味は分離主義者の意味で、彼らは宗教的にきわめて熱心であり、律法を守ることで厳格でした。そのことにがんこでさえあったのです。その意味で一般の人と自分たちを区別して、特権階級と考えていたようです。しかしイエスの態度は、彼らとは全く違って、がんこではなく、やさしさであり、誇りではなく、謙虚でした。イエスの態度、神の基本的な意志は、怒りではなく、人を救うことであり、キリストの教えの中心は神の愛でした。そのためにイエス・キリストは神の位を捨てて、この地上に来られた神の独り子だったのです。

私の好きな言葉

「一期一会」「感謝」「御縁」

鬼頭 栄子

弘前で生を受け、縁あって名古屋で結婚し今日まで、様々な人々の（お世話）になり人生を歩んできました。苦しいとき、辛いとき、悲しいとき、不思議なことに、いつも周りの人々に導かれ人生の岐路と峠を乗り越えることが出来たと思います。

生まれた時から何故か靈感が強く、いろんな人が体の中に入ってきて、私に語りかけてくる不思議体験を何度も経験しました。大人になってから、高千穂の山々や高野山等に一人で出かけ自然の中に身を置くと、心が洗われ、清々しい心に

満ち、生（活）かされている自分を再確認することが出来ました。今後の人生は、今まで受けてきた「恩」を周りの縁のある人々に少しでもお返しすることができれば私は幸せを感じることが出来ると思います。

ある大先輩がいました。

少年は「空想」を食べ、青年は「夢」を食べ、成人は「現実」を食べ、老人は「思い出」を食べ生きてる。

一生の幸福が欲しいなら人を助けよ!! 残された人生悔いのない日々を「夢」を心に報謝を忘れずに生きて行きたいです。

ハッピーバースデー

IBF

メン

11月 30日 寺田 仁計君

メネット

11月 3日 小尾 昌代さん
4日 長井衣世さん

切手

本本精之助君 88pt

退会

9月 30日付で千賀将君が退会
されました。



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

10月メネット会

と き 10月15日(土)10:30am~2:00pm
と ころ 伊左治メネット宅

久しぶりの家庭集会ということで7名のメネットが集まりました。クリスマスカードを作成する作業に手も口も忙しく、楽しい会話がはずみました。

西村メネットがご持参下さったチラシ寿司の具と我が家の炊きたてごはんをもちまちお昼のチラシ寿司が出来上がり、皆さんの持ち寄りのお茶菓子とお茶、コーヒーの後は個性的なクリスマスカードの作製に皆様のセンスの光るカードが各1枚ずつ出来上がりました。お天気もよく、楽しい会が持てたことに感謝致します。(伊左治)

九州部会参加(10月2日)

熊本震災復興に取り組んでおられる宮崎九州部長をはじめ熊本地区のワイズを応援したく、10月2日熊本での九州部会に参加しました。

部会では、鹿児島ワイズメンズクラブメンバーが中心となって取り組んだ鹿児島YMCA設立について鹿児島YMCA主事が話をされました。YMCAを設立するためには本当に熱い思いが必要であり、またプログラムを実施して運営し継続していくのはそれ以上に大変なことで再認識をしました。

また今回は、デンマークからSTEP交流事業で来ているエスベン君が参加していました。エスベン君はお父様がワイズメンであり、エスベン君は日本が大好きで独学で日本語を勉強されとてもきれいな日本語を話します。楽しい思い出をたくさんつくってくれると思います。

びわこ部会参加(10月8日)

びわこの遊覧船ピアンカ号の船上で式典、懇親会が行われ、エクスカーションは竹生島上陸です。船上という外をみれば琵琶湖の風景という広がりのある景色の中で行われ、懇親会では皆でオールディーズの歌を歌うなど、和やかでリラックスした雰囲気での部会でした。

雨が心配されましたが、びわこ部長とホストクラブ彦根クラブ、びわこ部のメンバーの思いが通じて、雨も風も問題なく竹生島への上陸もできました。

11月メネット会ごあんない

と き 11月19日(土)有志
11月は、バザーなどそれぞれお忙しいのでメネット会はお休みとします。有志で五島美代様をお訪ねする案がでています。希望者は17日までに深谷まで(833-1047)

メンの皆様へ

今月は沢山のクリスマスカードを作りました。以前YMCAのバザーに出品したこともあります。久しぶりに(バザーの代わりに)皆様にご協力いただいて、収益をYMCAの活動のために献げたいと考えました。

例会時に是非お買い求め下さいませよう、よろしくお願い致します。子ども向けの可愛い柄でYMCAのロゴ入りです。5枚1組300円 (会長 深谷)

西中国部会参加(10月29日)

岩国で開催された西中国部会では、岩国みなみクラブ5周年記念例会と、岩国クラブの新入会員の入会式がありました。西中国部では、年度初め74名に対して、西中国部100名をめざして、すでに10月末までに6名増加であり、また、新クラブ設立予定とのこと

今年度は京都部で9月に北京都フロンティアクラブが設立され、今後、熊本でも新クラブ設立予定中とのことです。(川口 恵)

熱海 Glory DBC 谷口泰幸会長と「現代の名工展」

9月24日イオンモールナゴヤドーム前での「現代の名工展」に谷口熱海グローリークラブ会長は「付け子付き 塵返し 面取り 猫間障子」等出品され、2時から丘みつ子さんと女性アナ進行で5人の名工とのトークイベントに出られました。副題「見よ、これが神の手だ。」では「10本指を損なわないで、やって来れた」と感謝され、感慨無量でした。名古屋YMCA大会と同日で、西村・久保田・河部・義井各メン方来場と交流に感謝されての谷口会長の笑顔が印象的でした。前日血液治療で睡眠不足とのこと、ご快癒を願って名古屋クラブの皆様とお祈りしたいと思います。(相馬静香)